

年月日	24 05 02	ページ	04	NO.	
-----	----------	-----	----	-----	--

台湾電動スクーターなどと連携

住商、印・東南ア進出推進

住友商事は台湾のGogoro（ゴゴロ）と三井住友ファイナンス&リース（SMFL）の3社間で、ゴゴロの電動スクーター事業の拡大に向けた連携協定を締結した。ゴゴロの台湾事業を強化するほか、インドや東南アジ

ア市場への進出を図る。人口拡大が続く新興国で移動手段の電動化を推進し、カーボンニュートラル（温室効果ガス排出量実質ゼロ）を後押しする。2011年に設立したゴゴロはバッテリー交換式の電動スクーター

ーや充電用ステーションを展開するスタートアップで、台湾で約60万人の利用者を抱える。台湾の電動バイク市場でのシェアは8割超に上り、22年には米国のナスダック市場に上場した。SMFLは今後、電動スクーターのバッテリーや充電用ステーションのライフサイクルを一元的に管理する事業を通じ、ゴ

ゴロの台湾事業の拡大を支援する。住友商事はインドネシアで手がける自動車レンタル事業やベトナムで参画する電気自動車（EV）タクシー事業で得られたノウハウなどを生かし、ゴゴロの海外進出を推進する。